

令和元年度碧南市地産地消推進協議会総会 次第

日時 令和元年5月24日（金）
午後1時30分から2時30分まで
場所 碧南市役所 会議室1

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告について

(2) 第2号議案 令和元年度事業計画（案）及び予算（案）について

4 その他

5 閉会

碧南市地産地消推進協議会役員・委員名簿

令和元年5月24日

職名	所属	職名	氏名
会長	碧南市農業委員会	副会長	神谷 昌明
副会長	碧南市消費生活保護協会	会長	神谷 葉子
副会長	あいち中央農業協同組合 営農企画部	部長代行兼 営農企画課長	平岩 秀明
監事	碧南市小中学校長会	代表	石橋 渉
監事	あいち中央農業協同組合 営農部	副部長兼碧南営農 センター長	杉浦 康正
	農事組合法人 前浜川口農業活性化組合	組合長	高松 鉄実
	J Aあいち中央 碧南露地野菜協議会	会長	鈴木 清晴
	農村生活アドバイザー	代表	藤関とし子
	農村輝きネット・西三河前浜ひまわり	代表	杉浦 千秋
	ひまわりクラブ	代表	奥谷 治子
	一粒の会	碧南地区代表	小笠原良治
	碧南市保育所父母の会連絡協議会	代表	榊原 梓
	碧南市立小中学校幼稚園PTA連絡協議会	代表	杉浦 克之
	碧南市健康づくり食ボランティア協議会	会長	永田 章子
	碧南市生活学校	代表	石附 満江
	碧南市教育委員会教育部庶務課	課長	村松 幸雄
	第1学校給食センター	栄養教諭	矢島 響子
	碧南市社会福祉協議会	栄養士	池田かおり
	あいち中央農業協同組合 碧南園芸課	課長	石川 一夫
	西三河農林水産事務所農業改良普及課	主任	鴨下 巳穂
	碧南市経済環境部	部長	永坂 智徳

事務局	碧南市経済環境部農業水産課	課長	亀島 政司
	碧南市経済環境部農業水産課農政振興係	係長	菅沼 正義
	碧南市経済環境部農業水産課農政振興係	主事	森下 穂夏

第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告について

1 平成30年度事業報告

(1) 地元農畜産物の学校給食への安定的供給システムの確立に関すること

	時期	事業（行事）の名称	内容	実施協力者	対象者
1	H30. 4. 13	愛知の新たまねぎの日記念事業	碧南産玉葱を使った給食の提供	J A あいち中央碧南玉葱部会、給食センター、保育園	保育園 小中学校
2	H31. 1. 23	碧南人参の日記念事業	へきなん美人を使った給食の提供	J A あいち中央碧南人参部会、給食センター、保育園	幼稚園 保育園 小中学校

(2) 児童、生徒等の食育推進に関すること

ア 幼稚園児及び保育園児対象

	時期	事業（行事）の名称	内容	実施協力者	対象者
1	H30. 6. 5～ 6. 28 (計3回)	エプロンシアター		碧南市健康づくり食ボランティア協議会	3幼稚園
2	H30. 4. 13～ 10. 24 (計10回)	エプロンシアター		生活協同組合コープあいち	2幼稚園 8保育園
3	H30. 12. 14	碧南産野菜の購入助成	碧南産さつまいもを使った給食等の提供、さつまいもの話	前浜川口農業活性化組合、保育園	14保育園

イ 小学生対象

	時期	事業（行事）の名称	内容	実施協力者	対象者
1	H30. 10. 18、 H30. 10. 19	豆腐作り体験教室	碧南産大豆を使った豆腐作り	農村輝きネット・西三河前浜ひまわり、あいちの技人	鷺塚小3年
	H30. 10. 24、 H30. 10. 26				新川小4年
2	H30. 10. 16	うどん作り体験教室	碧南産小麦を使ったうどん作り	農村生活アドバイザー	棚尾小3年
	H30. 12. 4				西端小6年
3	H31. 1. 30	ニンジン講習会	へきなん美人を使った調理と学習	農村輝きネット・西三河前浜ひまわり、あいちの技人	日進小4年
	H31. 2. 15				大浜小3年
	H31. 2. 20				中央小3年
4	H30. 12. 26	クッキングコンテスト助成 (応募総数889点)	碧南の食材を使用した朝食メニューのコンテスト本選	学校給食センター(主催)	市内小学校 5、6年生

(3) 地域食品の商品開発及び啓発資料に関すること

	時期	事業（行事）の名称	内容
1		啓発物品の作成	地産地消啓発物品（まな板）の作成

(4) 地元農産物の消費拡大に関すること(料理講習会の実施に対する助成)

	時期	事業（行事）の名称	内容	実施協力者	対象者
1	H30. 10. 16	地産地消料理講習会		碧南市消費生活保護協会	会員
	H30. 10. 5			碧南市生活学校	会員

(5) 地産地消推進関係団体に関すること

ア あいち中央農業協同組合

	時期	事業(行事)の名称	主な内容	主な対象者	実施場所	参加者(人)
1	H30. 4. 4	PitchFM出演	碧南サラダ玉葱のPR	消費者	PitchFMスタジオ	
2	H30. 4. 7	ソムリエ玉葱イベント	碧南サラダ玉葱のPR (収穫・試食等)	消費者	あおいパーク	30
3	H30. 4. 8	愛知の新たまねぎの日	碧南サラダ玉葱のPR (試食・販売等)	消費者	あおいパーク、でんまあと安城西部店	
4	H30. 4. 13	学校給食提供	給食用サラダ玉葱提供	園児、小、中学生	市内保育園・給食センター	
5	H30. 6. 11		学校給食用赤しそを提供	小、中学生	給食センター	
6	H30. 4. 13	碧南サラダ玉葱教室	碧南サラダ玉葱のお話	園児	築山保育園	30
7	H30. 4. 13	交通安全啓発運動	碧南サラダ玉葱のPR (無料配布)	消費者	碧南市内交差点	500
8	H30. 12. 3		へきなん美人のPR (無料配布)		碧南市内交差点	500
9	H30. 4. 10	取材対応	碧南サラダ玉葱のPR取材 (CBCラジオ)	消費者	圃場	
10	H30. 4. 11		ナスのPR取材、料理紹介 (東海テレビ)	消費者	ハウス、調理場	
11	H30. 4. 13		カーネーションのPR取材 (農業新聞)	消費者	ハウス	
12	H30. 6. 1		赤しそのPR取材 (CBCラジオ、KATCH、農業新聞)	消費者	圃場	
13	H30. 6. 15		スイートコーンのPR取材、収穫風景取材	消費者	圃場	
14	H30. 6. 19		赤しそジュースの紹介 (KATCH)	消費者	ひがし支店	
15	H30. 7. 18		クルクマのPR取材 (農業新聞)	消費者	圃場	
16	H30. 7. 30		クルクマのPR取材 (NHK)	消費者	ハウス	
17	H30. 12. 12		へきなん美人のPR取材 (中京テレビ)	消費者	圃場、作業場	
18	H30. 12. 21		カーネーションのPR取材	消費者	ハウス	
19	H30. 12. 25		ハウスカブのPR取材 (ACT)	消費者	ハウス	
20	H31. 1. 3		へきなん美人のPR取材、料理紹介 (KATCH)	消費者	碧南営農センター	
21	H31. 2. 18		人参のPR取材、好天続きの影響解説	消費者	圃場、作業場	
22	H31. 3. 19		碧南サラダ玉葱のPR取材 (CBCテレビ、東海テレビ、テレビ愛知、NHK、中日新聞)	消費者	圃場	
23	H30. 4. 26	スイートコーン種まき教室	スイートコーンの種まき指導	大浜小3年	大浜小学校	100
24	H30. 5. 9	稲作体験	田植え・稲刈り体験を通じた食育学習 (稲刈りは雨天のため中止)	西端小6年	碧南北部営農センター	88
25	H30. 5. 15		田植え・稲刈り体験を通じた食育学習 (稲刈りは雨天のため中止)	棚尾小5年	平和ふれあい体験農園	107
26	H30. 5. 16、10. 5		田植え・稲刈り体験を通じた食育学習	鷲塚小5年	北浦ふれあい体験農園	245
27	H30. 6. 16、10. 25		田植え・稲刈り体験を通じた農家と実需者との交流会	九重味醂(株)社員	荒居町水田	51
28	H30. 6. 16	スイートコーン収穫体験	あいち生協主催による収穫・試食体験	生協組合員	圃場	60
29	H30. 7. 13	スイートコーン収穫体験	スイートコーンの収穫体験	大浜小3年	大浜小学校	100

	時期	事業(行事)の 名称	主な内容	主な対象者	実施場所	参加者 (人)
30	H30. 7. 17	P R 活動	葉生姜試食宣伝	市場仲買人	名古屋青果	30
31	H30. 8. 3		安城七夕まつり会場での葉生姜・クルクマの販売、PR	来場者	農協本店	
32	H30. 8. 3、 8. 4		安城七夕まつり会場での赤しそジュースの試飲、販売、PR	来場者	農協本店	
33	H30. 10. 4 ～10. 7		商工会議所主催による地元農産物、加工品の宣伝、販売	来店者	シャオ西尾店	
34	H31. 1. 11				ピアゴ碧南店	
35	H30. 10. 21		大浜てらまちウォーキングでの農産物等の宣伝、販売	来場者	旧・大浜警察曙	
36	H30. 11. 15		市民ふれあいフェスティバルでの農産物等の宣伝、販売	来場者	碧南臨海体育館	
37	H30. 11. 27		市長表敬訪問、へきなん美人のPR	碧南市	市長応接室	15
38	H31. 3. 11		市長表敬訪問、碧南サラダ玉葱のPR			15
39	H31. 1. 12 、1. 13		地元農産物の試食、販売(へきなん美人中心のPR)	来場者	NCA専門学校	
40	H31. 1～		ふるさと納税返礼品としてへきなん美人を提供	申込者		
41	H30. 9. 7、 9. 12、9. 13	人参栽培体験	人参の播種、栽培管理の指導(大浜、鷲塚、日進小学校)	小学校児童	小学校圃場	210
42	H30. 9. 7 、11. 27	じゃがいもの植付けと除草・土寄せ・収穫体験	農業体験を通じて「農業」「食料」への理解を深める(日進小1・3・5・6年生)	小学校児童	圃場	442
43	H30. 10. 13	碧南ひがし支店まつり	地域住民とのふれあい、JA事業と地域農業の必要性の周知	管内組合員、地域住民	碧南ひがし支店	1,500
44	H30. 10. 20	碧南中支店まつり			碧南中支店	430
45	H30. 11. 17	碧南みなみ支店まつり			碧南みなみ支店	600
46	H30. 12. 1	西端支店ふれあいまつり			西端支店	500
47	H31. 1. 19 、1. 20	碧南地区農業まつり	食糧生産の意義や必要性を広く地域社会にアピールするとともに、安全・安心な農産物の提供、地産地消と食農教育を普及し、日本の食と暮らしを守るための意識啓蒙を図るためのイベント	来場者	碧南営農センター	13,500
48			碧南人参の日PRイベント			
49	H30. 12. 4	コラボ商品発売	碧南人参を使用した碧南やきそばランチパックの発売	消費者	山崎パン安城工場	
50	H30. 12. 26	冬休み親子食農体験・料理教室	地元農産物であるトマトと人参の使い方の勉強を通じて、農業を身近に感じてもらうための教室	支店管内小学生親子	碧南みなみ支店	20
51	H31. 1. 5	へきなん美人PR	日本経済新聞専属の野菜ジャーナリストによるPR	消費者	あおいパーク	
52	H31. 1. 7 ～4. 30	へきなん美人地元飲食店使用	商工会議所と連携した市内飲食店でのへきなん美人料理の提供	来店者	市内協賛飲食店	
53	H31. 1. 19 、1. 20	キュービーとへきなん美人のコラボレーション	キュービードレッシングとへきなん美人のコラボPR	来店者	アビタ阿久比店	
54	H31. 1. 25	次世代の料理教室	地元食材を使った料理教室	管内の地域住民	碧南中支店	10
55	H31. 2. 8	ふるさと納税体験ツアー	へきなん美人の収穫体験とジュースの試飲	消費者	圃場、作業場	7
56	H31. 3. 31 ～4. 30	サラダたまねぎ地元飲食店使用	商工会議所と連携した市内飲食店でのへきなん美人料理の提供	来店者	市内協賛飲食店	

イ 農事組合法人 前浜川口農業活性化組合

時期	事業(行事)の名称	内容	主な対象者	実施場所	参加者	
1	H30.5.8～ H31.2.27	野菜のもぎとり 体験	玉葱、じゃがいも、さつまい も、大根、人参	市内幼稚 園、保育 園等	河方ふれあい体 験農園	1,745
2	H30.4.28 ～4.30 H30.5.3 ～5.6	あおいパーク春 のフェスティバ ル	新玉葱の配布	一般	あおいパーク	300
3	H30.8.4 、8.5	あおいパーク夏 まつり	落花生の配布			200
4	H30.10.13 、10.14	あおいパーク収 穫祭	さつまい芋の配布			200
5	H31.1.19 、1.20	あおいパーク 農業まつり	大根、かぶ、人参の配布			2,200
6	H31.3.2 、3.3	あおいパークフ ラワーフェスタ	ハーブ苗の配布			300
7	H30.12.14	碧南産さつまい 芋の購入助成協力	保育園の給食用(さつまいも入 りクリームシチュー)、おやつ 用(さつまいもドーナツ)食材 提供	市内保育 園	市内保育園	14園

ウ 農村生活アドバイザー

時期	事業(行事)の名称	内容	主な対象者	実施場所	参加者	
1	H30.10.16	地元農産物を 使った体験教室	碧南産小麦を使った手打ちうど ん作り	棚尾小3年	棚尾小学校	101
2	H30.11.20		西端小6年	西端小学校	84	
3	H30.12.22	あおいパークイ ベント	へきなん美人を使った手打ち碧 南うどん作り	一般	あおいパーク	220
4	H30.12.26	朝食レシピコン テスト	審査員	市内小学生	あおいパーク	

エ 農村輝きネット・西三河前浜ひまわり

時期	事業(行事)の名称	主な内容	主な対象者	実施場所	参加者	
1	H30.4.29	あおいパーク春 のフェスティバ ル	豚汁のふるまい	一般	あおいパーク	250
2	H30.8.4	あおいパーク夏 まつり	夏野菜カレー、冬瓜カレーのふ るまい	一般	あおいパーク	250
3	H30.10.18 、10.19	地元農産物を 使った体験教室	碧南産大豆を使った豆腐作り	鷺塚小3年	鷺塚小学校	119
4	H30.10.24 、10.26			新川小4年	新川小学校	149
5	H31.1.30	地元農産物を 使った体験教室	へきなん美人の調理と学習 (ゼリー、ジュース作り)	日進小4年	日進小学校	52
6	H31.2.15			大浜小3年	大浜小学校	116
7	H31.2.20			中央小3年	中央小学校	93
8	H31.1.19	J A あいち中央 農業まつり	人参ゼリー・焼肉のたれ販売	一般	碧南営農セン ター	
9	H31.3.2	あおいパークフ ラワーフェスタ	人参ゼリーのふるまい	一般	あおいパーク	250

オ ひまわりクラブ

	時期	事業（行事）の名称	内容	主な対象者	実施場所	参加者
1	H30. 4. 27	ごきぶり団子作り	ごきぶり団子作り	会員	碧南中支店	11
2	H30. 7. 10、7. 11	J Aあいち中央中支店まつり	野菜の販売、おしるこのふるまい等	一般	碧南中支店	200
3	H30. 12. 10、12. 11					
4	H30. 10. 20	J Aあいち中央中支店ふれあいまつり	野菜の販売、いちじくカレーの試食販売、マイマイ米のおにぎりふるまい			250
5	H31. 1. 19、1. 20	J Aあいち中央農業まつり	おしるこの販売	一般	碧南営農センター	約500
6	H31. 1. 22	みそ作り	地元産大豆を使ったみそ作り	会員	碧南中支店	4

カ 碧南市消費生活保護協会

	時期	事業（行事）の名称	内容	主な対象者	実施場所	参加者
1	H30. 5. 17、9. 12	七福醸造料理教室	七福商品を使用した料理教室	会員	文化会館	84
2	H30. 10. 16	地産地消料理講習会	地元産野菜を使用した料理講習会		あおいパーク	24
3	H30. 9	協会だよりの発行	白醤油等を使用した料理の紹介	会員		

キ 碧南市健康づくり食ボランティア協議会

	時期	事業（行事）の名称	内容	主な対象者	実施場所	参加者
1	H30. 5～12	お楽しみ食事会	栄養バランスを取り入れた食事と講話	遊友の会	大浜、西端、中部、棚尾公民館	市民86 会員36
2	H30. 7	親子食育クッキング	バランスの良い食事と講話	低学年の親子	あおいパーク	市民24 会員9

ク 碧南市生活学校

	時期	事業（行事）の名称	内容	主な対象者	実施場所	参加者
1	H30. 5. 29、6. 29	料理教室	地元産野菜等を使った料理教室	会員	中部公民館	各回20
2	H30. 5. 31	協議会出席	いいともあいち運動推進協議会への出席	関係者	自治センター	1

ケ その他

	時期	事業（行事）の名称	内容	実施場所	実施主体者
1	H30. 4. 19	良いきゅうりの日	給食できゅうりを使ったメニューを提供、きゅうりのお話	保育園	保育園
2	H31. 1	農商工連携事業	碧南人参の日に合せ、へきなん美人を使ったメニューを提供	市内各協賛店等	碧南商工会議所、あいち中央農業協同組合、碧南市
3	H31. 3		市内飲食店等でサラダたまねぎを使ったメニューを提供		
4	H30. 4～H31. 3	園内での野菜の栽培や収穫		各園	幼稚園、保育園
5	H30. 4～H31. 3	ふれあい農園	野菜の栽培や収穫	各園等	保育園、地区老人会

2 平成30年度収支決算報告書について

収入の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較増減	備考
(1) あいち中央農協負担金	200,000	200,000	0	
(2) 碧南市補助金	200,000	200,000	0	
(3) 雑収入	493	1	△492	預金利息
(4) 繰越金	23,507	23,507	0	
収入合計	424,000	423,508	△492	

支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較増減	備考
(1) 会議費	5,000	1,555	△3,445	総会賄い
(2) 旅費	5,000	0	△5,000	
(3) 需用費	10,000	0	△10,000	
事業費	399,000	366,913	△32,087	
(4) ①自主事業費	349,000	339,371	△9,629	エプロンシアター（幼稚園、保育園） さつま芋購入助成（保育園） 体験教室（小学校） 地産地消啓発物品作成
②助成事業費	50,000	27,542	△22,458	各種団体等の自主的な活動の助成等
(5) 予備費	5,000	0	△5,000	
支出合計	424,000	368,468	△55,532	

収入金額 423,508 円

支出金額 368,468 円


55,040 円 次年度へ繰越

監 査 報 告 書


平成30年度碧南市地産地消推進協議会収支決算について関係帳簿、証拠書類等監査したところ、適正に処理されたものと認めます。

平成31年 3月29日

監 事

杉浦康正 

監 事

長谷川和美 

碧南市地産地消推進協議会

会 長 神 谷 昌 明 殿

第2号議案 令和元年度事業計画（案）及び予算（案）について

1 令和元年度事業計画（案）について

本協議会の目的に合致する下記事業等に積極的に支援助成する。

(1) 地元農畜産物の学校給食への安定的供給システムの確立に関すること。

地元農畜産物の学校給食への使用を推進

(2) 児童・生徒等の食育推進に関すること。

ア 幼稚園児及び保育園児対象

(ア) 食育活動費（碧南産野菜の配布など）の助成

(イ) もぎ取り体験の支援

イ 小学生対象

(ア) 総合学習等の食育活用講座（料理教室など）の助成

(イ) 市内小学校のクッキングコンテストの支援

(3) 地域食品の商品開発及び啓発資料に関すること。

白しょうゆ、みりん等の調味料及び地元農畜産物を使った料理の情報提供

(4) 地元農畜産物の消費拡大に関すること。

生産者及び消費者団体への支援

ア 料理教室等の助成

イ 六次産業化推進事業

(5) 地産地消推進関係団体に関すること。

自主的な活動に対する支援

(6) その他、地産地消推進事業に関すること。

「第3次碧南市食育推進計画」に即した地産地消を推進するためのPRや料理方法の情報提供

2 令和元年度収支予算（案）について

収入の部

（単位：円）

区分	本年度	前年度	比較増減	備考
(1) あいち中央農協負担金	200,000	200,000	0	
(2) 碧南市補助金	200,000	200,000	0	
(3) 雑収入	10	493	△483	預金利息等
(4) 繰越金	55,040	23,507	31,533	
収入合計	455,050	424,000	31,050	

支出の部

（単位：円）

区分	本年度	前年度	比較増減	備考
(1) 会議費	5,000	5,000	0	総会費用
(2) 旅費	5,000	5,000	0	協議会としての各種研修会等への派遣費等
(3) 需用費	10,000	10,000	0	事務消耗品等
事業費	430,000	399,000	31,000	
(4) ①自主事業費	380,000	349,000	31,000	エプロンシアター（幼稚園、保育園） おやつ用野菜購入助成（保育園） 体験教室（小学校） 地産地消啓発物品作成等
②助成事業費	50,000	50,000	0	各種団体等の自主的な活動の助成等
(5) 予備費	5,050	5,000	50	
支出合計	455,050	424,000	31,050	

ただし、各区分間の予算は、流用できるものとする。

碧南市地産地消推進協議会規約

(名称)

第1条 この協議会は、碧南市地産地消推進協議会（以下「協議会」という。）という。

(目的)

第2条 協議会は、安心安全な地元農畜産物の消費拡大の推進と、地元特産品の加工食品化を図ることにより、地産地消を推進する。併せて、地元農畜産物の学校給食等への安定供給のシステム化を図り、地域農業の活性化に寄与することを目的とする。

(事務局)

第3条 協議会の事務局は、碧南市役所経済環境部農業水産課に置く。

(構成)

協議会は、次に掲げる者をもって構成する。

- (1) 農業者及び農業者団体
- (2) 農家の女性代表
- (3) 消費者の代表
- (4) 児童・生徒等の保護者
- (5) 学校等関係者
- (6) 学校給食等関係者
- (7) あいち中央農業協同組合の職員
- (8) 西三河農林水産事務所農業改良普及課の職員
- (9) 碧南市の職員
- (10) 学識経験者

(事業)

第5条 協議会は、次の事業を行う。

- (1) 地元農畜産物の学校給食への安定的供給システムの確立に関すること。
- (2) 児童・生徒等の食育推進に関すること。
- (3) 地域食品の商品開発、及び啓発資料に関すること。
- (4) 地元農畜産物の消費拡大に関すること。
- (5) 地産地消推進関係団体の支援に関すること。
- (6) その他、地産地消推進事業に関すること。

(役員)

第6条 協議会に、次の役員をおく。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 監事 2名

2 会長は、協議会を代表し、会務を処理するとともに会議の議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、職務を代理する。

4 監事は、会計会務の執行を監査する。

(役員を選出)

第7条 役員は総会において委員の中から選出する。

(役員任期)

第8条 役員任期は2年とし、再任を防げない。ただし、補欠により選任された役員任期は前任者の残任期間とする。

(総会)

第9条 総会は、毎年1回開催し、会長が招集する。

(総会の協議事項)

第10条 次の事項は、総会の議決を経るものとする。

- (1) 規約の改正
- (2) 事業計画および収支予算の決定
- (3) 事業報告および収支決算の承認

2 総会の議事は、出席者の過半数をもって決する。

(協議会)

第11条 協議会は、会長が必要に応じ招集し、会務の執行に関し重要事項を審議する。

2 会長は必要に応じて協議会に構成委員以外の関係者を出席させて意見を求めることができる。

(経費)

第12条 協議会の経費は、負担金、補助金、および寄付金等をもってこれにあてる。

(会計年度)

第13条 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(委任)

第14条 この規約に定めるもののほか、この協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成19年5月29日から施行する。

附 則

この規約は、平成22年5月20日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

碧南市地産地消推進協議会助成基準

1 助成対象事業

本助成基準は、碧南市地産地消推進協議会に参画する市内の団体が実施する「碧南の農畜産物の地産地消を推進する事業」に対するものである。

2 助成回数

次に記載の助成基準を基に、各団体年間1回を上限として助成する。

3 助成基準

(1) 事業主体

事業の主体が団体個々であること（この場合イベントへの自主参加も含む。ただし、イベント主催者より補助金等ある場合を除く）

(2) 助成対象事業

事業の主たる材料が碧南の農畜産物であり、かつ講師を除く参加者が10名以上であるもの（来場者のいるイベント参加時は人数規程は設けない）

(3) 助成対象経費

個々の事業で使途された経費（ただし、以下の経費は除く）

- ・反省会等での飲食費
- ・補助申請や実績報告に必要な経費（写真代等）
- ・その他、事業に対して過剰に購入されたことが明らかであるもの

(4) 助成金額

助成対象経費の2分の1（上限2万円）

(5) 助成の手順

- ① 助成を受けようとする団体は事前に「事業計画書（様式1）」、「収支予算書（様式2）」を提出すること。
- ② 事業実施後1ヶ月以内に、「実績報告書（様式3）」、「収支報告書（様式4）」を提出すること。
- ③ 実績報告書を確認した後、助成金を交付する。

(6) 実績報告時に必要な書類

- ① 実績報告書
- ② 領収書等金額の証明となるもの
- ③ 収支報告書
- ④ 写真（事業実施時の様子のわかるもの）
- ⑤ 参加者名簿（イベント参加時は団体からの出席者名簿）

本助成基準は、平成19年5月29日より適用する。

本助成基準は、平成28年4月1日より適用する。